



広報

しんち

4

1993.No262

発行と編集／新地町役場・企画振興課（〒979-27 福島県相馬郡新地町谷地小屋字萩崎40 ☎0244(6)2111）

春・旅立ち

3月12日尚英中学3年生151人が卒業

5年度
予算特集

特別養護老人ホーム入所、防災行政無線供用、火力発電所

21世紀への懸け橋として

住民の生活基盤づくりの整備を図るため、地域幹線道路の形成とそれと一体化となる生活関連道路の整備を進めます。町道の整備については、幹線道路として、南宮谷福田線、町狼沢線、富倉赤柴線、北原線、深町愛宕線の整備を電源立地促進対策交付金で整備する方針であり、また、集落間の生活道路の整備は道路新設改良事業等で継続事業として、重点的に行っていく考えです。地域における住環境の整備を図るため、側溝・排水路の

道路の整備充実

四月一日から新しい予算で、平成五年年度の町づくりが、スタートします。二十一世紀を間近にひかえ、国際的にも国内的にも大きく変革期を迎えている今日、我が国は地球規模の視点を踏まえつつ、国民一人ひとりが豊かさゆとりを実感できる社会を築いていくことが求められています。町政を担当して、三期目の折り返し点に立ち、二十一世紀への懸け橋として、行政と町民が一体となった「調和のとれた活力

住みよい街づくり



ある住みよい町」を基本とした「心やすらぐ快適な田園都市」実現のため、
○住みよい街づくり
○創造性あふれる人づくり
○豊かな暮らしづくり
○安心できる福祉づくり
を四本の柱として電源立地促進対策交付金による事業をベースに行政各般の施策を積極的に展開していきます。
(審判長の三月定例議会における施政方針より)

整備、舗装修繕等を計画的に進めていきます。主要地方道相馬亘理線の事業促進については、二月に路線説明会を行っていますが、一日も早く着工が図られるよう強く県に要望を行っていきます。県道金山新地停車場線、赤柴中島線の整備についても地域の発展に大きなウエイトを占めることから、早期着工が図られるよう強く要望していきます。

常磐自動車道の促進を強力に陳情

平成三年十二月二十日の国幹審で相馬亘理間が基本路線に格上げされましたが、仙台ま

広域水道で安定した水の確保

での延伸と早期着工が二十一世紀に向けた町づくり、とりわけ相馬総合開発の促進に欠かすことが出来ないもので、沿岸市町村一体となって強力に陳情活動を行います。

相馬地方広域水道企業団関係については、今後における水需要の増大、水資源の有効利用、安定した水道用水供給の確保、施設整備の円滑化・効率化を図るため、福島県水道基本構想に基づき、昨年八月十七日に設立され、平成五年一月六日付で相馬地方広域水道事業の経営が認可され、平成四年度から八力年計画で

開発の記録を



森 英雄 さん (今 神)

相馬地域開発で家屋や田畑がかり、六年前、現在地に移転しました。火力発電所を見るたび当時を思い出し、何とも言えず感慨深いものがあります。この開発に町の夢と希望を託すのだから是非と請われ協力しましたが、将来町が大きく発展しても、当時七十二戸の地権者の涙と苦悩と大きな決断があった事を、風化させないで記録に止めてほしいと願っています。

事業に取り組んでいます。平成五年度事業としては、浄水施設工事、配水管布設工事、浄水場敷地購入及び実施設計を計画しています。

当町の事業としては、杉目地内背中振大槻間、小川地内深町愛宕間、駒ヶ嶺地内菅谷今神間、藤崎唐崎間の配水管布設工事を予定しています。

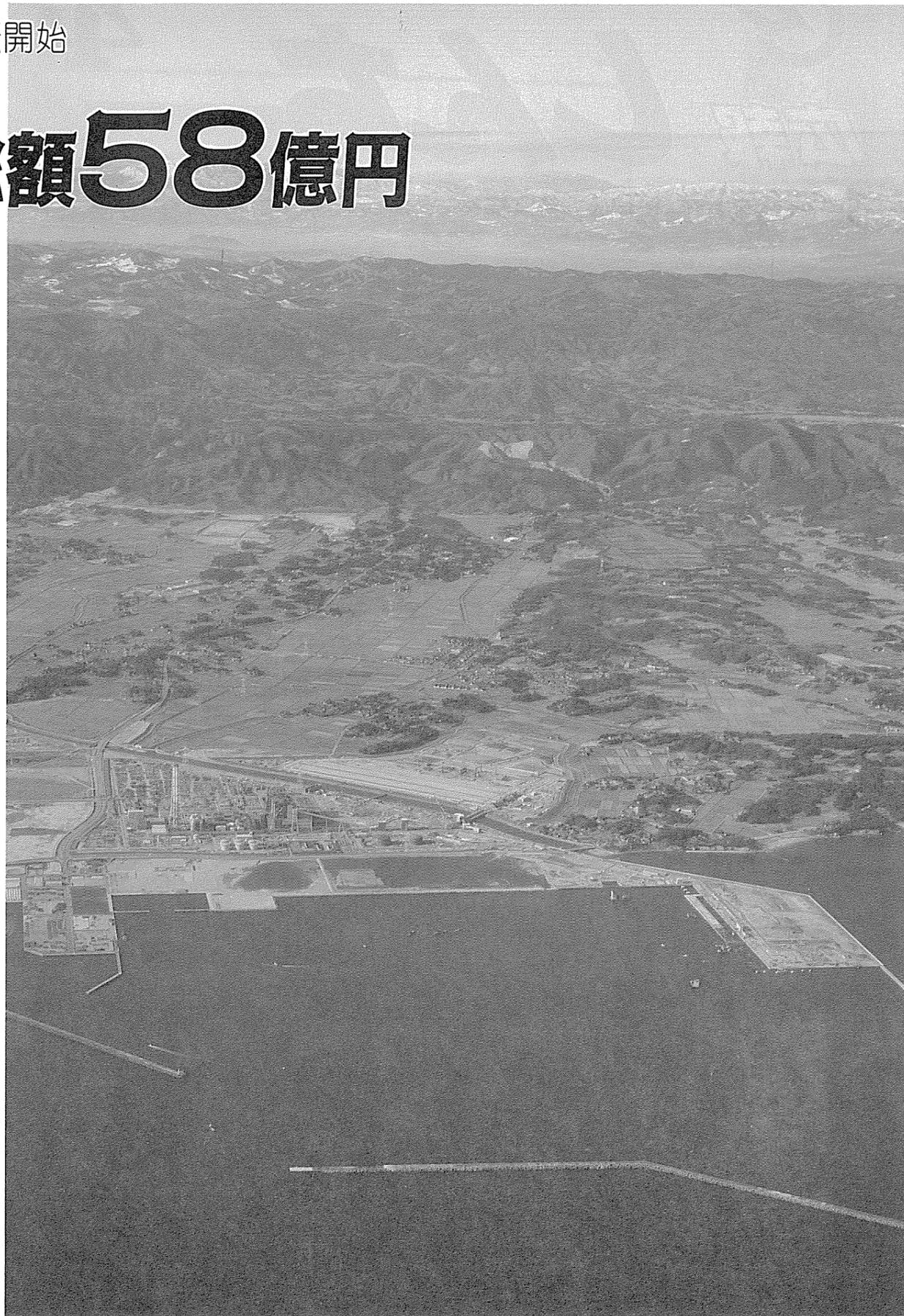
防災行政無線

放送開始

地域住民の防災に対する大きな期待に応えるため、電源立地促進対策交付金事業によ

運転開始

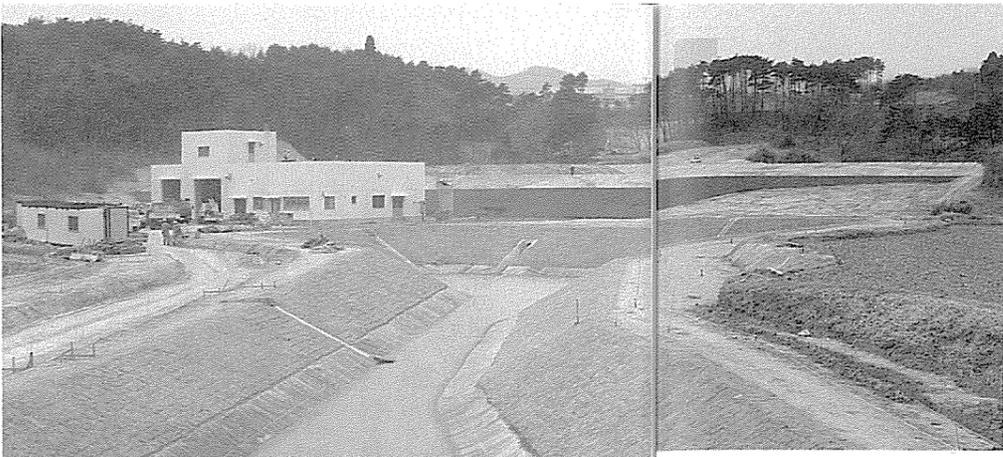
総額58億円



り整備を進めてきた防災行政無線の完成により、防災計画を見直すなど行政と住民を結ぶコミュニケーション、特に災害発生時等における情報の連絡体制の整備を進めています。消防ポンプ車については、本年度は小型ポンプ付積載車二台、軽四輪駆動消防車二台、車庫四棟の整備を行い地域防災活動体制の充実強化を図っていきます。

「ごみ処理施設の整備

近年のごみ発生量は年ごとに増加し、平成三年度に収集した可燃ごみは年間三百二十トン、不燃ごみ・粗大ごみは、三百四十トンに達し、前年度比では一四・二%の増という状況で、ごみの減量化、再資



▲平成6年4月供用開始に向けて工事が進む一般廃棄物処理施設

源化を含め処理対策が、極めて重要な課題となっております。これらの対策として自分の環境は自分で守るという意識づくりの啓発を図ります。可燃ごみの収集は、昨年より町内全域の収集を実施し、快適な町づくりに努力してきましたが、今年度から住宅密集地については、週二回の収集を実施してまいります。

電源立地促進対策交付事業として施工している一般廃棄物処理施設最終処分場建設工事は、四年度工事に引き続き、埋立地に遮水シート、道路、舗装、搬入管理施設を中心として、平成六年四月の供用開始に向け工事を進めています。

下水道整備に取り組み

近年になって生活排水による水質汚濁が問題になり、社会的にもその対策が求められています。町としては、水質浄化対策を進めるため、平成三年度より合併処理浄化槽設置に対する補助制度を取り入れ普及を進めています。地域全体の排水対策も不可欠なものになりますので、下水道整備に取り組む考えです。

本年は住民のご理解を得るため、下水道に関する普及啓発の年と位置付け、全世帯への小冊子の配付、講演会や先進地視察を計画しています。また、これらの事業を円滑に進めるため、公共用水域の水質調査を定期的に実施していく計画です。

大気データ常時表示システムの設定

町として住民の健康の保護と生活環境の保全を図ることが重要な責務であります。火

創造性あふれる人づくり

人づくりはまちづくり

地域づくりの核となる人材育成事業として、引き続き、外国語による語学教育をはじめ、国際感覚を育てていくための海外派遣研修、または職員には時代の変化に柔軟に対応していくため「新しい発想からのまちづくり」や「ユニークなまちづくり」を手掛けている先進地への視察研修を実施します。

町民号 伊達サミットを実施

交流事業として町民との対話を一層深めるため、本年は第十回目の町民号を計画していま



▲昨年伊達市で開かれた伊達サミット



小泉邦子さん (杉目)

街路灯の設置を

子供たちが安全に通える道を整備してほしいというのが、子を持つ親の願いです。交通安全母の会で交通に関する町の行事や会議に参加したり、道路を歩いて見ると歩道のない箇所や防犯灯や街路灯がない暗い道路がまだまだあるようです。昨年10月に杉目に新築し小学4年になる娘が隣の道を通り通学していますが、防犯灯が少ないです。子供たちにやさしいまちづくりを進めてほしいです。

力発電所の運転開始も目前に控えていることから、大気環境の状況を適確に把握するため、電源立地促進対策交付金事業により大気データ常時表示装置を整備する計画です。

す。町民各般、内外の諸問題について、親しくご懇談を行い意志の疎通を図ってまいります。姉妹都市との交流については、今年度はふるさと姉妹都市「伊達サミット」の開催地が、我が町の当番に当たることと、伊達市野球クラブの皆さんが、本町を訪れることになっており友好のきずなを一層深めるため、受け入れ体制に万全を期してまいります。

中学三年生全員を

東大体験入学

時代の進展に対応した「心豊かな知性と健康のあふれる人間」の育成を目指し、心身ともに健全な青少年の育成、豊かな人間性と創造性を育む学校教育の推進、生涯教育の充実・振興、文化活動の助長、体育スポーツ振興の五つを重点目標に掲げ実現達成のため努力します。

現代の絵画展、教育フォーラム開催

文化の振興については、中央画壇でめざましい活躍をしております斎藤研氏を中心として第二回現代の絵画展の開催をするほか、史跡の町づくりについては国県等の専門的な指導に基づき推進を図ります。なお、本町教育の一層の充実を図るため教育フォーラムを開催し、さまざまな課題や今後の在り方について論議を

豊かな暮らしづくり

農林水産業の振興

各種産業の振興対策については、関係団体の主体的な取り組みを基盤として、行政と一体となって推進してまいります。

水田営農活性化対策については、平成四年度まで実施してきた水田農業確立対策に変わるものであり、平成五年度の転作等目標面積は百八十二畝内他用途利用米分四十二畝で三千二百俵、事前売渡申込限度数量は四万二千五百



▲生産性の高い農業を

センターを中心とする設備設置事業の計画樹立を進めていきます。

農産物に付加価値をつける施設として、農協が主体となり電源三法事業による大豆の加工施設を設置いたします。相馬総合卸売市場の建設については、昨年十月着工し、順調に進捗しており、今年の八月末に市場を開設する予定で進めています。

ほ場整備事業により

基盤整備を推進

県営ほ場整備事業では、福田地区常磐線東約二十五畝を施工する計画で面工事は本年度で完了することになります。杉目地区については、昭和



庄子秀春さん (新地町)

新鮮さにこだわり

相馬から新地に来て魚屋を開きもう9年になります。初めは親戚もなく不安でしたが、友達が多かった、それが心の支えてきた。週5日は朝5時に起きて仙台の市場で仕入れてきます。朝早くが大変だと言われますが、この商売は新鮮な魚を提供するんだという使命感がありますし、それが私の仕事のこだわりです。この9年間に助けられて来て、あつたかい町だと感じています。

学校教育及び教育等の施設整備の充実を行うと共に、パソコン導入による情報教育の推進をはじめ、学校教育においては学力、体力の向上と心の豊かさを培うことを目指し、また、社会教育及び社会体育については公民館活動の充実を主体として努力してまいります。平成五年度、六年度の二カ年間にわたり、新地小学校が

健全な青少年育成を 青少年健全育成町民会議やスポーツ少年団等の活動の助長を通じて、青少年の健全育成に努力してまいります。町民の生涯スポーツの向上をめざして、町民総合運動公園の実現をはかるべく基本計画を策定するため調査を行う計画です。

六十年度着工以来九九年にわたって事業に取り組んできたが、本年度一部の補完工事と換地登記を行い、杉目地区のは場整備事業は一切完了することになります。

谷地小屋地区は、新しく事業化された農村活性化住環境整備事業を導入し、住環境整備も含めた事業として検討してきましたが、九十七鈴一休としては事業面積が多すぎるとして事業化できないことが明らかになったため、この事業の導入は断念せざるを得ない状況になりました。しかし、町としては三十九アルを標準区画とするは場整備がなされていないのは、本地区のみとなっており、県の指導等を受けながら、できるだけ受益者の負担のかけられない事業を導入すべく関係者の皆さんの意向を十分調査をし、意向等を踏まえながら推進してまいります。

県営事業を積極的に活用

県営事業関係では、松ヶ房ダムは平成六年度試験貯水を目途に、本年度はダム管理棟内の管理機器の設置と周辺整備



丸田 忠さん (上真弓)

活性化事業に期待

農業や漁業等の地場産業の後継者不足が課題です。今は農業経営だけでなく農家経営が大切です。私は農業を継いだ息子には月給や夏と冬にボーナスを支給し、休日には出来るだけ息子ら夫婦の自由にお任せするようにしています。農業はやってみるとおもしろいのですが、後継者不足の現状を考えると、農協のライスセンター、機械銀行等の農業農村活性化事業に期待しています。

第二地区は相馬頭着工の概略調査設計等を行う予定です。農免道路鹿狼地区は、鈴山橋から北へ延長三百四十メートルの施工予定、老朽ため池整備事業武井地区は、洪水吐と堤体工七十メートルを施工します。また平成四年度で一部着工した農村地域環境保全整備事業は、本年度は沼の沢ため池堤体工と沼の沢用水路を施工する予定です。



整備予定の沼ノ沢ため池

老朽化の著しい湛水防除堤浜地区及び杉目地区の大規模水路、そして真弓地区約六十ヘクタールの中の素堀用排水路の整備改良は、いずれも本年度において県単調査事業として基礎調査を行い、県へ申請する考えです。新地湛水防除大戸浜排水機場に除塵機を新設し、作業の安全の確保と作業能率の向上を図っていきます。

モデル事業等

道排水路を整備

早期に事業効果を上げることを目的として、低利の農業基盤整備資金を活用し施工する非補助農道整備事業は、継続三路線と、本年度新たに十三奉行、今泉西田、小川の三路線を加え、計六路線の改良または舗装を行う考えです。農村総合整備モデル事業は、農道、集落道の改良舗装、排

水路の整備を行うとともに、本年度から農村環境施設整備として農村公園の整備に取り組みます。

釣師浜漁港整備や

商工業の活性化

水産関係については、釣師浜漁港の整備を進めるとともに漁協が事業主体となって沿岸構造改善事業、電源三法事業の導入により水産荷捌施設、製氷施設、漁村センターなどの整備を図ります。商工関係では景気低迷に対応するため融資制度の活用を積極的に進めるほか商業活動の活性化を目指します。

林業関係については、松くい虫防除事業も引き続き実施し、森林の保全に努めます。

観光の充実

鹿狼山周辺整備事業・ふれあいの森事業については、上水道施設、テーブル、ベンチ、植栽などの整備を図り、地域住民の憩いの場作りを進めるとともに、海水浴場の開設な

安心できる福祉づくり



火立発電所1号機が十一月頃より試運転が開始される予定となっており、さらに、相馬市に立地される東京有機化学株式会社も十一月頃より操業開始の見通しです。今後その他の誘致企業に早期操業されるのが相馬地域開発計画の大きな課題です。関係機関と一体となって早期着工のため企業に対して要請を行って行く考えです。

健康づくり運動を推進

高齢化する社会の中で健康な毎日を過ごすことが最高の幸せであろうと考えています。本町における成人の健康状況を基本健診から見ると、平成四年度の受診者二千百九十一名に対し、要医療者九百九十五名で四七・二%、要指導者は八百八十五名で四一・九%、異常なしが二百三十一名で二〇・九%となっています。平成四年度の死亡統計から見た疾病状況は七十一名の死亡中、心臓疾患が十九名で二六・八%、悪性新生物(がん)が十七名で二三・九%、脳血管疾患が十三名で一八・三%、

その他二十二名で三二%の状況です。以上のような疾患は四十歳から顕著に見られ年齢が高くなるほど多くなっています。町では、これらの実態を踏まえ、健康教育相談、食生活改善、運動不足の解消等自分の健康は自分で守り、自分をつくるという意識の高揚を図ると共に健診受診の推奨、訪問指導の拡充等の健康づくり運動を積極的に進めていく考えです。

特別養護老人ホームやデイサービスを実施

人生八十歳という世界最長寿国となり、二十一世紀には四人に一人が六十五歳以上の人口で占められる超高齢化社会に到達することが予測されています。当町の高齢化の状況は、平成五年一月一日現在の六十五歳以上の人口は、千七百四十九人で、一九・三%で全国平均を五、六年先行し、県平均をも上回る形で進行しています。

また、住民意識の多様化、核家族化の進行、扶養意識の変化、女性の社会進出等大きく変化してきており、このような状況に適確に対応し、健



佐藤ひろ子さん (小川)

運動不足解消の施設を

小さな縫製会社をしています。夜遅くまでかかる事が多いです。肉体的には疲労を、精神的にはストレスがたまらないように心がけています。40歳は成人病の赤信号。成人病は別名運動不足病とも言われます。町も健康づくりを大きな柱にし、各種検診、指導会、イベントや特別養護老人ホームの建設など力をいれていますが、運動不足解消のためにも体育館の建設も期待したいです。

あれば週二回ぐらい利用できる施設になります。

ショートステイについても、二十床を設置しましたので、今までは一回七日間が原則でしたが、今後は十日間にし在宅介護の軽減を図っていきます。

二歳児未満の乳幼児

医療費無料化

今年度から老人福祉法の改正により老人ホームの入所措置の事務と入所判定の事務を町で行いますが、それぞれ予算を計上すると共に、入所希望者の立場にたち、老人福祉行政を進め身近かな福祉を行っていきます。

児童福祉については、女性の社会進出と教育費の高騰、育児環境の変化等により、出生率が年々低下しています。町においても昭和五十七年から昭和六十一年までの五年間



小児成人病検診

の出生者の平均は百七人で、昭和六十二年から平成三年までの平均が八十九人で年々減少している状況にあります。したがって、乳幼児期の養育が非常に大切であり、今年より二歳児未満の乳幼児の医療費を無料化し、その療育に万全を期します。

重度障害者らに

医療扶助を

身体障害者福祉については、施設入所措置も町で行うので入所に際しては、障害の状況を適確に把握し措置していきます。さらに重度障害者及び心身障害者については、医療費の扶助を行うと共に、よりよい福祉行政を進めていきます。



新緑の中、歩こう大会

一般会計当初予算 45億2,200万円

ほくにも、わたしにも50万221円。

●会計別当初予算総括表

(単位：千円、%)

名称	平成5年度当初予算額	平成4年度当初予算額	増減額	増減率
一般会計	4,522,000	4,800,000	△278,000	△5.8
国民健康保険特別会計	548,266	505,128	43,138	8.5
老人保健特別会計	600,558	566,948	33,610	5.9
水道事業計				
収益的収入	154,980	119,681	35,299	29.5
資本的支出	47,940	250,998	△203,058	△80.9
合計	5,873,744	6,242,755	△369,011	△5.9

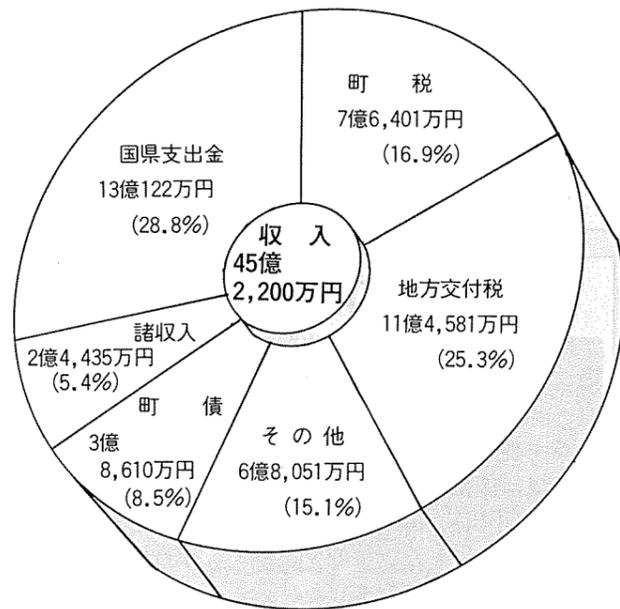
用語の解説 一般会計と特別会計……地方公共団体の会計の中心となるものが一般会計。地方公共団体の行政運営の基本的な経費を処理する。これに対して、特定の収入をもって特定の支出に充て、一般の経理と区分する必要があるものが特別会計。新地町では、国民健康保険、老人保健医療の2つの特別会計がある。水道事業会計は、独立採算制の企業会計をとっている。

●一般会計主要事業

(単位：千円)

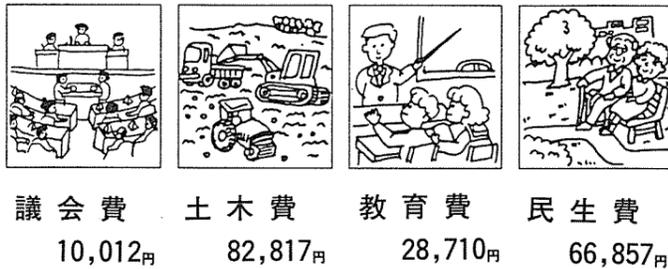
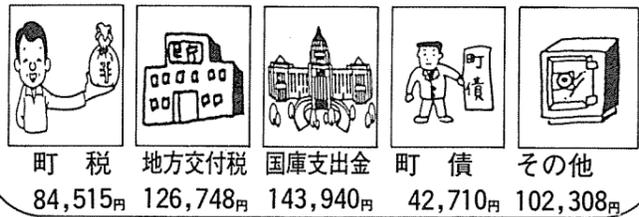
事業名	事業費
電源立地促進対策交付金事業	868,238
一般廃棄物処理施設整備事業	276,946
大気データ常時表示装置整備事業	42,926
地域産業振興事業	109,300
道路整備	411,200
消防施設整備事業	27,866
特別養護老人ホーム運営補助	41,958
老人ホーム入所措置事業	90,060
保育所運営事業	233,216
乳幼児医療扶助事業	7,167
保健事業	37,679
生活環境衛生事業	23,410
道路維持補修事業	15,000
市町村道整備国庫補助事業	80,000
道路新設改良事業	78,130
交通安全施設整備事業	75,885
沿岸漁業構造改善事業	134,640
非補助農道整備事業	166,900
農村総合整備モデル事業	126,130
県営事業負担金	48,000
人づくり基金運用事業	13,179
地域づくり推進事業	78,900
各種補助及び負担金	625,244
合計	2,743,736

平成5年度 一般会計当初予算

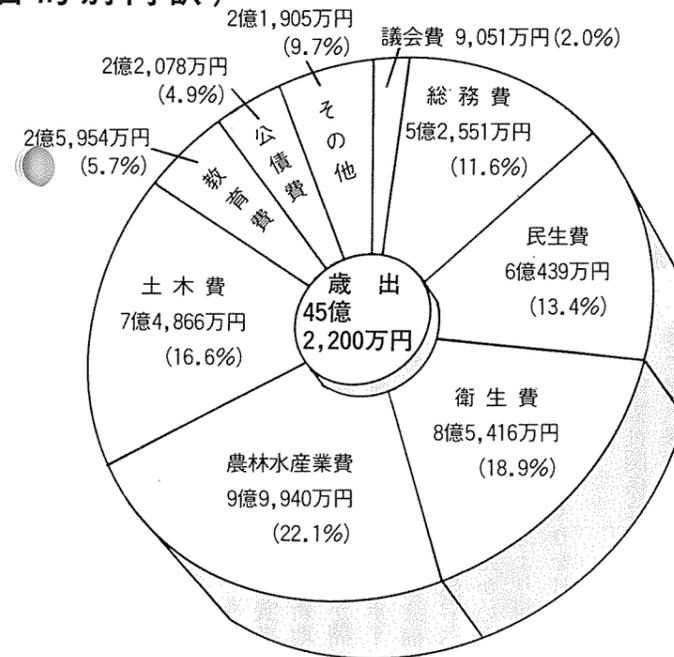


町民一人あたりの収入額 500,221円

(一般会計歳入当初予算額/人口 9,040人 3月1日現在)

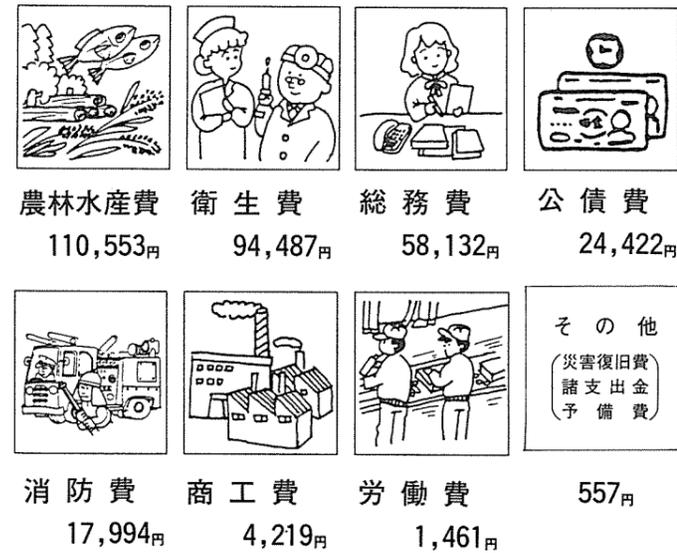


(目的別内訳)



町民一人あたりの支出額 500,221円

(一般会計歳出当初予算額/人口 9,040人 3月1日現在)



▲ 福田保育所でお店やさんごっこ

幸せの実現に向けて 有効に活用していきます

平成5年度の当初予算は、一般会計45億2,200万円に決まりました。国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、水道事業会計を合わせた総額では58億7,374万4千円。前年度と比べ、5.9%の減となりました。

我が国の財政は、平成4年度末の公債残高が176兆円を上回る見込みであり、国債費が歳出予算の2割を超えるなど依然として構造的な厳しさが続いており、加えて税収動向についても引き続き極めて厳しい状況が継続するものと見込まれております。地方財政計画においても、今後の経済情勢がどのように推移していくのか、地方財政にどのような影響を及ぼすのか見極めていく必要があります。

このような背景のなかで、地方交付税に特別措置が講じられ4,000億円が減額、本町においても約8,000万円の減額が予想されます。

しかし、税収面においては、景気が低迷するなかで、相馬地域開発事業の関連により、町民税収入が引き続き堅調で町民税・固定資産税も増収が予想出来ることから、町税の伸びを7.56%増を見込んでおります。

一方歳出面は、経費全般に徹底した節税合理化を図るとともに、自主的・主体的な活力ある地域づくり、住民生活の質の向上のための整備、地域住民の福祉の充実、快適な環境づくりなど積極的に推進するため必要な事業の確保に配慮し、限られた財源の重点的配分と経費支出の効率化に努めました。

The Photo Scramble

十二神楽が 県の文化財指定に

福田諏訪神社で毎年春秋の2回(5月3日・11月3日)の祭礼時に五穀豊じょうを願って踊る十二神楽が県の重要無形民俗文化財に指定されました。十二神楽は、太鼓や笛、舞もすべて少年が演じるといのが特色。1865年前後に宮城県丸森町から伝えられたといわれ、昔の修験の芸能の面影を残しています。

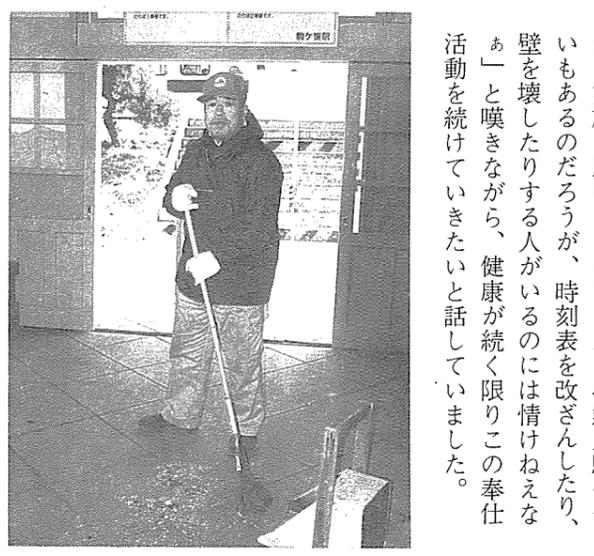
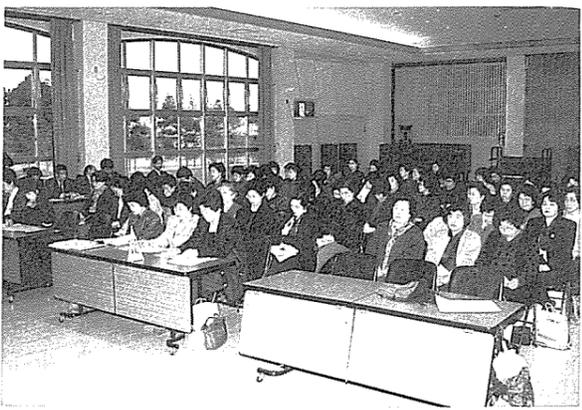


下水処理場を見学

公民館で行っている婦人学級では3月11日、相馬市下水処理場を見学しました。参加した婦人学級生約30人は、係員の説明に熱心に耳を傾け、見学終了後の話し合いの中では、各家庭における生活廃水の処理の大切さを改めて確認しあっていました。

新地婦人会総会

新地婦人会(会長小泉淑)の総会が3月7日、農村環境改善センターで行われました。会議では、4年度の決算報告に続いて、「ふれあいの輪をひろめよう!男女共同参画型社会を目指して」をスローガンに、ごみの減量・分別、成人病検診の受診、手作りの生活工夫品などによるチャリティーバザーの実施など、5年度の事業計画を決めました。



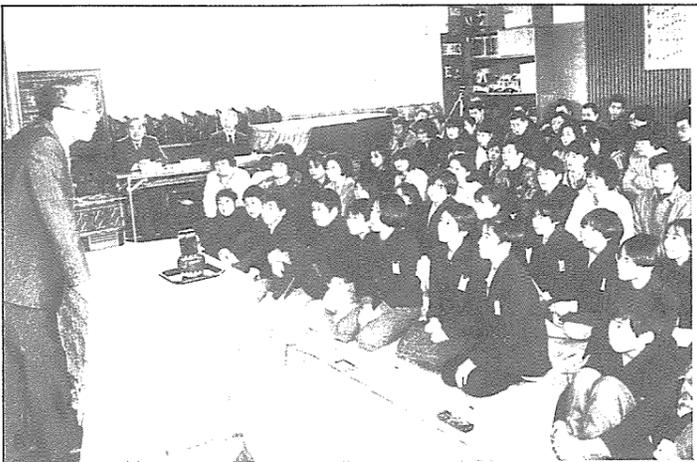
JR駒ヶ嶺駅清掃奉仕

木村三雄さん(洪民)

JR駒ヶ嶺駅構内を2年間にわたり毎週2回、清掃奉仕をしている人がいます。その人は元国鉄マンの木村三雄さん。3月21日の午前中も、木村さんはほうきとチリ紙を持参し、駅構内に落ちているたばこの吸い殻や紙くず、空き缶、空き瓶を丁寧に拾い集めていました。木村さんは7年前に国鉄を退職、これまで地域の方にお世話になってきた御礼の気持ちから実施を思い立ったそうです。「無人駅のせいもあるのだから、時刻表を改ざんしたり、壁を壊したりする人がいるのには情けねえなあ」と嘆きながら、健康が続く限りこの奉仕活動を続けていきたいと話していました。

ザ・フォト・スクランブル

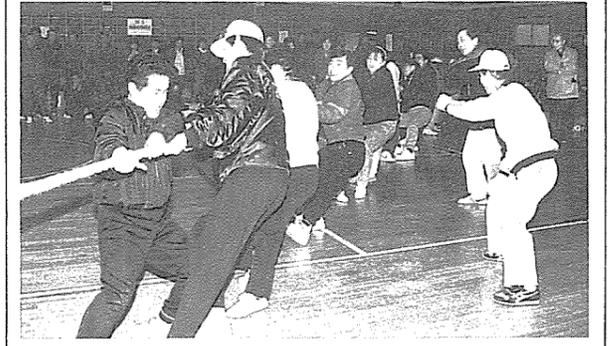
地元出身者を招き 教育講演会



町出身者による教育講演会が町内の小学校、中学校で行われました。これは、町内出身の各界で活躍している人たちを招き、小中学校の視野を広げようと3年前から始められたもの。2月21日には、岡本憲明氏(ソニー研究所コーディネーター)が福田小学校で講演を行い、生徒や父兄など約90人が熱心に話に聴き入っていました。1月16日には後藤稔氏(日本鋼管人事部付部長、NHKトレディング機材営業部長)が駒ヶ嶺小、2月12日には伊藤隆氏(内外日東人事部長)が新地小、26日には、小野哲郎氏(明治学院大学教授)が尚英中でそれぞれ講演を行いました。

無火災記念防火綱引き大会

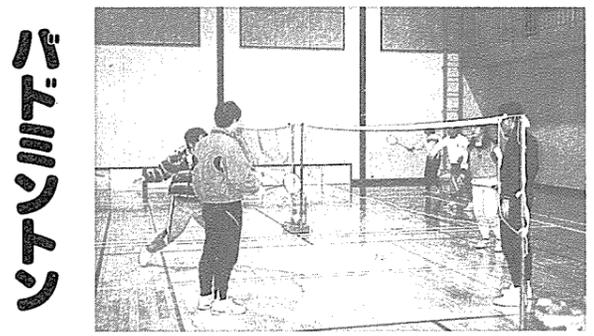
町、町消防団、相馬消防署新地分署主催による行政区対抗無火災1年達成記念防火綱引き大会が3月7日、尚英中体育館で行われました。昨年3月1日に枯れ草を焼いた火事以来1年間無火災が続いています。結果は優勝が第十行政区(大戸浜)、第2位が第八行政区(小川)、第3位が第五行政区(岡)。また、防火をテーマにしたウルトラクイズも行われ高橋正彦さん(杉目)が優勝しました。



危険物安全協会設立総会

会長に平間甲一さん

新地町危険物安全協会の設立総会が3月23日、農村環境改善センターで行われました。この会は、危険物施設の安全な管理と危険物に起因する災害を未然に防止することが目的。会議には、町内の危険物を取り扱う事業所及び液化石油ガスを貯蔵・販売する業者30人が出席、会長には平間甲一さん(農協組合長)が選ばれました。



バドミントン 教室

町バドミントン協会主催によるバドミントン教室が3月17日・19日の2日間、勤労青少年ホームで行われました。教室には、初心者からベテランまで21人が参加。町体育指導員の指導により、グリップの握り方やスマッシュの打ち方など、それぞれのレベルに合わせて練習を行いました。参加者たちは、日ごろの運動不足を解消し汗を浮かべていました。

●新行政区長名

行政区名	区長名	区 域	備考
第1区	半沢敏郎	沢口、鉄炮町、大山田	新
第2区	横山 信	中里、明地	新
第3区	門馬昌治	木崎、埴浜、作田	再
第4区	加藤智一	下真弓、上真弓	新
第5区	菊地十四男	岡	再
第6区	森 真	杉 目	新
第7区	三品好春	町、中島	新
第8区	寺島幹雄	小 川	再
第9区	荒 利衛	釣 師	再
第10区	鈴木茂光	大戸浜	新
第11区	佐藤巳代治	今 泉	再
第12区	菅野正行	菅谷、高田	再
第13区	阿部照雄	上ノ町、新町、駒町、城内	新
第14区	荒 一夫	浜民、藤崎北向、今神	再
第15区	佐藤国雄	富倉、原相善	再

町と町民のパイプ役 新行政区長さんが 決まりました

地域と行政を結ぶ行政区長が任期満了となったことから、四月一日付で新しい行政区長が決まりました。任期は平成六年三月三十一日まで。今後二年間、住みよい地域づくりにご協力いただくこととなります。

また、区長を退任された方々は、次のとおりです。

加藤暢(第1区)・佐藤幸八(第2区)・太田智明(第4区)・杉目一男(第6区)・林光雄(第7区)・寺島吉光(第10区)・阿部孝(第13区) (敬称略)



▲ 魚の部は野地せい子さんが入選

昨年十一月二十日から今年の一月二十九日までの公募期間中、町内外からの応募者総数は七十八人で、鳥の部は七十六人から二十五種の八十点、魚の部は七十四人から十八種の八十六点の応募がありました。



町の鳥はキジ、町の魚はカレイ。

八巻さんら表彰

新地町のシンボルとして一般公募してきた町の鳥は「キジ」、魚は「カレイ」に決まりました。キジとカレイの応募者の中から抽選で入選二人、佳作六人、アイディア賞一人を選び、三月三十日に表彰式を行いました。

町の鳥、魚の制定については町総合計画審議会(小野義一会長)に諮問。同審議会では、二月十二日と二十三日の二日間にわたり慎重に審議した結果、鳥は「キジ」、魚は「カレイ」を採用し、二月二十五日に荒町長に答申しました。選定理由は、キジが「町内に多く生息し、大空に向かって力強く羽ばたく姿は『町章』のイメージにふさわしい鳥」カレイが「古くから『釣師カレイ』として知られ、新地を代表する魚」となっています。

町ではさっそく庁議に諮り、答申通り決定、三月一日に告示しました。今後、町の花「桜」、木「松」と併せて「キジ」と「カレイ」を町の封筒に印刷し、PRをしていきます。



▲ 太平洋から新地町を眺む

記念テレホンカード製作

抽選会は三月二十四日、小野義一審議会会長の立ち会いの下で行われました。表彰者には、賞状と記念品、町の鳥、魚制定を記念して製作したテレホンカードを贈りました。また、キジやカレイを応募した全員の方にテレホンカードを贈ることにしています。表彰者は次の方々です。

- **キジ**
入選 八巻真智子(富倉)
佳作 佐藤義臣(中里)、鈴木清幸(埴浜)、小賀坂廣征(釣師)
- **カレイ**
入選 野地せい子(沢口)
佳作 佐藤斐子(富倉)、小野和彦(小川)、井イチ子(上真弓)
- **アイディア賞**
横山 薫(相馬市)

統計でみる新地町⑤

平成2年度 国勢調査

65歳以上の 女性人口が急増

● **詫びと訂正**
前回の統計でみる新地町⑤で、お知らせしました「65歳以上の女性人口が急増」については誤りでしたので、前回の文を取り消し、改めて掲載します。

大変ご迷惑をおかけしました。

かりますが、新地町は更に高齢化社会が進んでいることを示しています。

●64歳未満・65歳以上男女別人口

年齢	平成2年			昭和60年			伸び率 (%)
	男	女	計	男	女	計	
0~64歳	3,678	3,611	7,289	3,761	3,730	7,491	△ 2.7
65歳以上	669	946	1,615	579	806	1,385	16.6
総数	4,347	4,557	8,904	4,340	4,536	8,876	0.3

今日は、保健婦です 家族揃って 健診を受けよう!!

中塚文子保健婦長

四月は入学、就職等様々な行事がありますが、新地町では住民健診が実施される月です。

今日では、車社会になりほとんどの家庭には車が一二台持っています。車は何百万円もしますので、点検や車検を必ずうけて安全性を確認しながら、大切に使用しています。でも車は故障や調子が悪ければ、新しい車を買うことでしょうか。一方私たち人間のからだは、七十年・八十年人によつては百年以上も使うにもかかわらず、新しいものとは変えることはできません。こんなに大切なからだですから、丈夫で長持ちさせていかなければなりません。

健康を維持する方法は、種々ありますがその一つに健診を受けることがあります。健診の役割は成人病をはじめとする病気を、異常を早期に発見したり、現在の健康状態をチェックすることになります。健診でからだの異変を早期に発見することは大切ですが、それと同じぐらい大切なのは健診の結果を生活に生かすことです。いくら健診で異常が指摘されても痛くもかゆくもないから放置しておく、いつの間にか手におえない状態になる場合も少なくないのです。

町では四月五日(月)から、住民健診を実施します。あなたが受けなければならぬ健診項目に印がありますので、ぜひ受けましょう。地区別に健診日を計画しましたが、当日都合の悪い場合は、健診期間中ならいつでも受けることができます。健診を受けられなかった方も再度通知をしますと「何で何回も通知をよこすんだ」「全くうるさいこと」等お叱りを受けますが、そう言わないで「自分のために」「家族のために」受けましょう。

寝たきりも予防で
ゼロになる時代

わが家のアイドル



金谷 潤くん(小1) 2歳11ヵ月

新地町役場 / 〒979-27 福島県相馬郡新地町谷地小屋字萩崎40 TEL 0244(62) 2111 FAX 0244(62) 3194

防災行政無線放送内容
時報はチャイム伝

4月1日から防災行政無線の放送が開始になりました。放送内容は、公共の利益に関するもののみを放送します。
また、今まで行っていたサイレン吹鳴は、防災行政無線によるチャイム放送、サイレン放送になります。

防災行政無線放送内容

- チャイム放送
1日4回(午前6時、正午、午後6時、午後9時)
- 緊急放送
地震、火災、台風、津波、その他緊急を要する事態発生時及び予測される場合
- 一般放送
原則として、午前7時15分、午後0時15分、午後7時30分に、主な町の行事等を3分以内で放送します。

4月22日は
粗大ごみ収集日

4月22日は、一般家庭粗大ごみの収集日です。午前8時30分まで、氏名を明記して最寄りの収集所にお出しください。

出せるもの

テレビ、冷蔵庫、洗濯機、自転車、少量のトタン類(1m位に折る)など

出せないもの

家屋の解体物(瓦、木材、コンクリート、トタン類)、バイク、農機具、ガスボンベ、ビニール類、毒物類(農薬等)の空きかん・びん類

お知らせ

愛犬の登録と
狂犬病予防注射の日程

日時	4月20日(火)	4月21日(水)	4月22日(木)
9:00~9:30	沢口公会堂	菅谷公会堂	杉目公会堂
9:45~10:15	鉄炮町集会所	高田公会堂	小川公会堂
10:30~11:00	勤労青少年ホーム	駒ヶ嶺公民館	今泉公会堂
11:15~11:45	木崎公会堂	藤崎公会堂	大戸浜公会堂
13:30~14:00	上真弓公会堂	岡公会堂	埴浜公会堂
14:15~14:45	下真弓公会堂	原相善公会堂	釣師公会堂
15:00~15:30	作田公会堂	富倉公会堂	役場南前庫

※料金1頭につき4,920円(登録料2,100円、予防注射料2,820円)印鑑も忘れず持参下さい。

4月10日~16日
婦人週間

昭和50年の「国際婦人年」以来、婦人の地位向上のために、国内の法律や制度の整備が行われてきました。このため、女性を取り巻く環境も大きく変わってきています。しかし、本当に変えていかなくてはならないのは、わたしたち自身の意識です。女性だから男性だからという性の違いによる役割分担から、本当に変えていかなくてはならないのは、男と女しかありません。そのためには一人一人が何をしたらよいか——家庭や職場で、この機会に話し合ってみてはいかがでしょうか。

事業主の皆さんへ
労働保険の年度更新

平成5年度の労働保険の年度更新をする時期になりました。4月初めに福島労働基準局、または福島県雇用保険課から送付される申告書用紙と記入要領を読んで、5月17日(月)までに最寄りの金融機関、郵便局、労働基準監督署、福島労働基準局または県雇用保険課で手続きをしてください。また、期日までに申告できるよ

春の全国交通安全運動
シートベルト
は忘れずに

4月6日から15日までは春の全国交通安全運動が行われます。車を運転するときは、忘れずにシートベルトを着用し、同乗者全員が

町営住宅入居者
募集します

町では、町営住宅の入居者を次のとおり募集します。
●団地名及び戸数
駒ヶ嶺新林団地 2戸
新地愛宕団地 2戸
●家賃
10,000円~30,000円
●その他 入居可能日は、4月20日頃からとなります。
詳しくは、建設課(☎211) 1内線(33)までお問い合わせ下さい。

運動の重点

- ①子供と高齢者の交通事故防止
- ②シートベルトの着用の徹底
- ③青少年運転者の交通事故防止
- ④夜間の交通事故防止
- ⑤違法駐車車の締め出し

消 息



2/21~3/20 届出

出生(届出は14日以内に) おめでとございます。

(子供)	(親)	(地区)
つばき 翼	武田 信武	小川
あつし 志子	濱野 利行	大戸浜
あつと とも	林 正徳	上真弓
あつと とも	荒 裕之	中里
あつと とも	菅野 栄次	明地
あつと とも	武澤 利美	小川
あつと とも	小島 武寛	沢口

死亡(届出は7日以内に) おくやみ申し上げます。

(死亡者)	(年齢)	(地区)
森 隆一	46歳	杉目
遠藤 傳	81歳	新地
荒 匡之	0歳	中里
寺島 貞夫	80歳	小川

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

町民健康カレンダーを
ご利用ください

町保健環境課では国民健康保険事業の一環として毎年健康カレンダーを製作し全家庭に配布しています。今年で四年目。今回は既に三月下旬に配布していますが、今年四月から翌三月までの一年間の町が行う検診・

タバコ耕作農家から
ジャガイモ栽培時のお願

タバコ耕作農家では、毎年、タバコ黄斑えそ病の発生に悩まされています。タバコ黄斑えそ病はウイルスの一種で、この菌に汚染されているジャガイモなどから、アブラムシの媒体によって発生します。ジャガイモを栽培するときは、次のことに、ぜひご協力ください。

- ①タバコ畑周辺への作付の回避
- ②検定済み種ジャガイモの作付
- ③掘り残し芋の整理(除去)
- ④ジャガイモ畑のアブラムシの駆除(薬剤散布等)
- ⑤タバコ農家では、共同防除体制を編成し、ジャガイモ畑への薬剤

領収書や契約書と
印紙税

印紙税がかかる文書には、領収書や借用証書、不動産売買契約書のほか、請負契約書、手形など、いろいろなものがあります。印紙税を納付しなかった場合には、その納付しなかった印紙税額の3倍に相当する過怠税を徴収されることとなりますので、忘れずに収入印紙を納付しましょう。詳しくは、相馬税務署(☎311)へ。

野球リーグ加盟チーム

第18回新地町野球リーグの参加チームを募集します。シーズン途中からの加盟はできませんので、参加希望チームは4月12日(月)まで新地公民館(☎2085)へお申し込みください。

- 加盟資格 町民または町内の事業所に勤務している人により構成されたチーム(学生、生徒は除く)
- 登録人員 一チーム25人以内、
- 年会費 1万円、スポーツ傷害保険(一人1,300円)は登録後納入

青年海外協力隊員

青年海外協力隊は、国際協力事業団が実施する国の事業です。あなたの技術・経験・情熱を開発途上国の人々のために活かしてみませんか。

- 応募資格 20歳から39歳までの青年
- 募集期間 4月15日(水)~5月31日(月)
- 派遣期間 原則として2年間
- 派遣職種 農林水産・加工・保守操作・土木建築・保健衛生・教育

若人の翼団員

県では、若人の翼団員を次により募集します。

- 応募資格 県内に居住する20歳から35歳までの勤労青年(平成5年4月1日現在)
- 募集人員 73名
- 派遣国 欧州、南米、中国、オセアニア、北米
- 出発日 10月13日(水)の予定
- 申し込み 5月20日(木)まで新地公民館(☎2085)へ。

今月の納税等

軽自動車税 全期
国民年金 4月分
水道料 第1、第6行政区

母長のひろば

みなさんの「声」をお寄せください。
身近な出来事や心温まる話、お子さんが書いた絵やイラスト、町や広報に対するご意見・ご要望など何でも結構です。
■連絡先 企画振興課企画調整係
(☎)2111 内線35・63

マロニエ20本を植樹

第一回町民の翼 団員 マロニエの会

マロニエの会。「マチづくりは、人づくり」の観点から実施している町海外派遣事業の第一回町民の翼に参加し



▲ マロニエの苗を植樹する会員たち

た団員二十人によって結成された親睦会。「パリのリュクスナール公園で見たマロニエの木が印象的だった」ことから、「マロニエの会」と命名し、会長は林隆雄さん（上真弓）。

第一回町民の翼は、平成三年十月十九日から二十九日までの十一日間にわたりイギリス、フランス、ドイツなどヨーロッパ視察研修を行いました。団員の一人は当時を振り返り、「参加が決まった時から帰国後どうまちづくりにかかわっていくかと思う

と、正直プレッシャーがあった」と胸の内をのぞかせた。しかし、実際にヨーロッパを訪れてみて、「文化の伝統の深さと集積の偉大さ」に感動し、「この旅を通じて二十人の仲間ができたことが最大の収穫だった」と町民の翼の成果を熱く話してくれました。

団員たちは帰国後さっそくマロニエの会を結成し、年二、四回の会合を開き親睦を深めてきました。そして三月六日には特別養護老人ホーム「新地ホーム」の完成を記念し、安らぎと緑を添えるためにマロニエ二十本を植樹しました。マロニエはとちのき科で、成長すると高さ十メートルになります。

林会長は「第二回町民の翼に参加した団員とも交流の輪を広げ、幅広く意見を集約し、私たちがヨーロッパを見て感じてきたことを今後のまちづくりに生かしたい」と意欲を燃やしていました。

年よりのたわ言

森 市左衛門さん(杉目)

私達は農村に住んでいながら無意識のうちに特権を放棄してはいないでしょうか。一、二の例をあげて見ると、特権としては、よい水、よい空気だけではありません。健康に大切な新鮮野菜が自給出来るということ。どんな倅給生活でもちよつとした心がけさえあれば、特殊なもの以外は趣味をかねて自給出来るはずなのです。それなのに身元の知れない野菜を買って平気であるとは、誠に情けなくさえ感じてなりません。種子を買って栽培するよりは、買った方がかえって安い場合があるかもしれません。どうして現代っ子は打算に過ぎてはいないでしょうか。次に子供の教育のことですが、いかに車社会とはいえ車で送り迎えすること、どんなものでしょうか。せつうか。せつうか。かく天が与えてくれた地の利を自ら捨ててい

ないでしょうか。脚を鍛えるまたとない機会なのです。昔の子は少しおくれると素足で駆足したものです。従って今の子供は忍耐力に乏しく、朝の会などには倒れる者が多いとか聞いております。また、農村にのりながら農業体験をさせないとか、確かに機械化された今日、子供の参加する場が少ないことはわかりますが、どこかの部面で体験させておくことが将来において大切ではないでしょうか。都会の子は休みを利用してわざわざ農村に民宿しながら体験学習をしているではありませんか。また、日常の料理にしても夫婦共稼ぎの方は、ややもすれば家で手のかかるのはご飯と汁だけ、あとは帰途スーパーにより副食物を買えばいい、それを盛り合わせるだけでは、配合飼料を与えると同然ではないでしょうか。料理に「心」が入っておりません。おふくろの味とは程遠いものです。 暴言多謝。

職員の人事異動

平成五年四月一日付で、次のとおり町職員の人事異動を行ったのでお知らせします。(新職/氏名旧職)

◎課長相当職
主幹兼水道事業所次長兼業務係長 事務取扱/目黒巖 水道事業所次長 主幹兼町民課長補佐兼町民係長事務取扱/中江哲 町民課長補佐兼町民係長

◎課長補佐相当職
総務課長補佐/八巻秀行(総務課長補佐兼総務係長) 保健環境課長補佐/寺島忠男(保健環境課長補佐兼生活環境係長) 主任主査兼総務係長/早川信(主任主査兼管財係長) 町民課係主任主査/大宮乃武(町民課町民係主任主査) 保健環境課係主任主査/大和田マユ子(町民課補佐主任主査) 税務課係主任主査/寺島たか子(総務課係主任主査) 保育課係主任主査/太田則子(税務課係主任主査) 建設課管理係主任主査/佐藤チヨ子(農業委員会主任主査)

◎係長相当職
総務課管財係長/駒木根孝彦(総務課管財係主任主査) 保健環境課生活環境係長/水戸薫(保健環境課生活環境係主任主査) 産業課農林水産係主任主査/荒智春(産業課農林水産係主任主査) 総務課係主任主査(選挙管理委員会書記併任)/平間正光(総務課主任主査 富島派連)

◎主事相当職
総務課総務係/目黒佳子(建設課管理係主任主査) 総務課管財係/菅野正浩(企画振興課企画調整係) 税務課係主任主査/平間秀一(議会事務局総務係併任) 税務課係主任主査/星清敏(保健環境課係主任主査)

業課農林水産係/大和田康浩(税務課係主任主査) 建設課建設係/小野好生(農地整備課農林土木係) 農地整備課農林土木係/八巻隆(建設課建設係) 林土木係

◎保育所
福田保育所長/豊田千恵子(新地保育所長) 新地保育所長/菅野美代(福田保育所長) 駒ヶ嶺保育所長/工藤愛子(浜保育所長) 浜保育所長/岡田美香子(駒ヶ嶺保育所長) 新地保育所主任保育母/高崎ひろみ(浜保育所主任保育母) 新地保育所主任保育母/大槻成子(駒ヶ嶺保育所主任保育母) 福田保育所主任保育母/阿部栄子(駒ヶ嶺保育所主任保育母) 駒ヶ嶺保育所主任保育母/伊藤芳子(新地保育所主任保育母) 浜保育所主任保育母/菅野優子(福田保育所主任保育母) 駒ヶ嶺保育所主任保育母/斎藤

博士(浜保育所保育母)
◎福島県派遣(地域振興課) 総務課主任主査 斎藤 修
◎相馬地方広域水道企業団 総務課係長 武者 俊一
◎社会福祉協議会派遣職員 町民課福祉係主任主査 門馬美恵子
◎新採用職員 議会事務局(総務課併任)塩沼亮一 税務課係主任主査 荒 久美子 企画振興課企画調整係 黒沢 賢二 町民課町民係 反畑 知子 建設課管理係 大堀 勝文 農業委員会農地係 寺島 正幸 教育委員会学芸員 和田めぐみ

◎退職(平成五年三月三十一日付) 荒井ミト(税務課主任主査) 三品 好春(産業課主任主査兼課長補佐) 館岡 智子(公民館主任主査兼勤労青少年ホーム)

◎寄付ありがとうございました
●社会福祉協議会へ
●故林キクイさんのご遺志により林昌美さん(大山田)より 十万円
●故松下マサヲさんのご遺志により松下勤さん(中島)より 十万円
●故平間ユキエさんのご遺志により平間甲一さん(城内)より 十万円
●故森隆一さんのご遺志により森進さん(杉目)より 十万円

●故寺島貞夫さんのご遺志により寺島貞弘さん(小川)より 十万円
●伊藤キヨさん(釣師)より 二万円及び雑巾五十枚
●町民グラウンドへ
●多摩精密(株)より 掛け時計 一個
●町内三小学校へ
●黄色い帽子の会、明るい社会運動福島県協議会より 新入学児童用「黄色い帽子」 百三個

わかるん 21

明るく包容力のある人が理想です



荒の紀子さん(藤崎) S47.6.2生・血液型 O型・ふたご座

○お勤めはどちらですか。
☆相馬共火(株)新地発電所です。明るく楽しい職場です。
○趣味は何ですか。
☆ドライブやショッピングです。休みには友達と仙台のデパート巡りなんかしています。
○スポーツは好きですか。

☆会社の人達と毎週火曜日に駒ヶ嶺公民館でパドミントンをしています。会社以外の人も来てますので、みなさんも来てください。
○自分の性格は。
☆友達からはおとなしいといわれますが、おっとりしている方ですね。
○理想の男性のタイプは。
☆明るくて、包容力があって私を引っ張ってくれる人。
○芸能人では。
☆陣内孝則さん。
○町の印象は。
☆ものすごい勢いで発展していると感じるし、また海のある町は魅力だと思います。私もできればずっとこの町で暮らしたいと思っています。(ありがとうございました)

町の樹々たち 17

グミの木沢のグミ

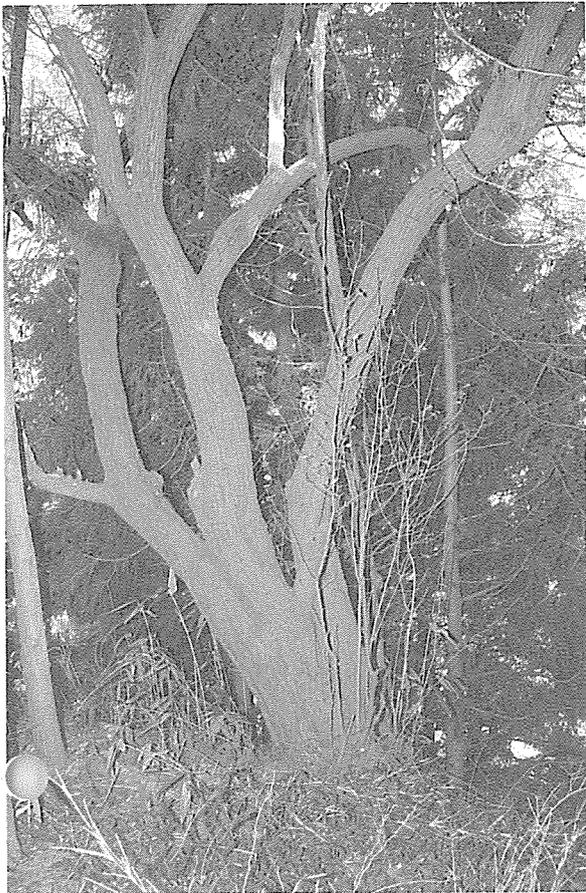
グミの木沢は前から知っていた。先日友人からグミの木沢に沢の名のルーツとなったグミの木があることを聞いて、早速行ってみた。

車を降りると二、三十メートル先の、北下がりに伸びた稜線のうえにその木は立っていた。

そこは、これまでも何度か行っていたが、グミの木には気付かなかった。今ある木は二代目という話もあるとのこと。

とで、それほど期待していなかったが、行って見て驚いた。見事なものである。しっかりした根張りの上に、太い幹が立ち上がり、途中から三本に別れて大空に向かって伸びている。少し気掛かりなのは、回りに植えられた杉が伸びてグミの木が窮屈そうにしていることである。

それでも葉を落とした小枝の先は、春の芽吹き動きがもう始まっている。



夏であろうか、秋になるのだろうか、この枝先に、つぶらな真っ赤な実がみえる頃が目に見えるようである。かくれた町の名木である。

ぐみを食う

口のとがりし顔止まる

渭城

メモ

グミ科に属する。グミ科には三属があり、国内にあるナツグミ、アキグミ、ナワシログミ等の仲間実の大きなものが多く、庭に植えられることが多い。アキグミの実は小粒である。ナワシログミは前の二つが落葉性なのにに対し常緑性で、秋から冬に花が咲き、春から夏にかけて実が熟する。

樹種名	グミ (茶莢)
所在地	新地町谷地小屋字南狼沢 (ぐみの木沢地内)
所有者	103牧野利用組合
樹齢	不明
幹回り	180cm
樹高	約8m

町長日記

荒 和英

- 2月22日 臨時議会
- 23日 相馬地方広域水道企業団定例会
- 24日 県土地連理事会、県町村会正副会長会、県町村会理事
- 25日 会、郡町村会
- 28日 県町村会定期総会、県緑化センター、県国保連合会総会
- 3月1日 防火パレード出発式、岡総会
- 2日 新地高校卒業式
- 3日 公立看護学院卒業式

町民憲章

- ふるさとの海と山を愛し、美しい町をつくります。
- 互いに助け合い、心の豊かな町をつくります。
- 健康でしごとにはげみ、希望に満ちた町をつくります。
- としよりを敬いこどもを愛し、明るい町をつくります。
- 郷土の歴史を大事にし教養を高め、文化の町をつくります。

町の木	町の花	町の鳥	町の魚
「松」	「さくら」	「キジ」	「カレイ」

人口&世帯

3月1日現在 ()内は前月比

人口	9,040人 (+1)
男	4,433人 (+4)
女	4,607人 (-3)
世帯数	2,193世帯 (-1)

こちら

編集室



うららかな春の訪れとともにわが家の裏山からウグイスのさえずる声が聞こえてきます。春は別れの季節。いつも温かい人柄で、「物を書く心」を教えてくれた新聞記者のS氏も転勤。異動の辞令が出てくるにもかかわらず最後まで私のつたない広報をクリニックしてくれ、また素晴らしい広報マシナたちを紹介してくれた日市のK氏、一年間机を並べ共に苦しみながら書いた仲間のK君も異動…。全ての原稿を出し最後に書く編集後記も今回はベンが進まなかった。今、四月二日、印刷準備がとつくに進んでいるのに…。春の穏やかな日差しを背に、また新たな気持ちで頑張る。

(M・S)

- 3日 相馬地方広域圏管理者会議会
- 4日 土地改良統廃合会議
- 5日 相馬北部土地改良区理事
- 7日 会総会、城内総会、新地婦人会総会、行政区
- 8日 対抗火災予防綱引大会
- 8日 議会運営委員会、入札、県町村会正副会長
- 10日 相馬方部衛生組合
- 11日 3月定例議会
- 12日 尚英中卒業式
- 14日 杉目・小川総会
- 15日 議会本会議
- 16日 議会予算審査特別委員会
- 17日 議会予算審査特別委員会
- 19日 入札
- 20日 議会一般質問、しんち福祉会職員オリエンテーション富倉総会